

食へてくる

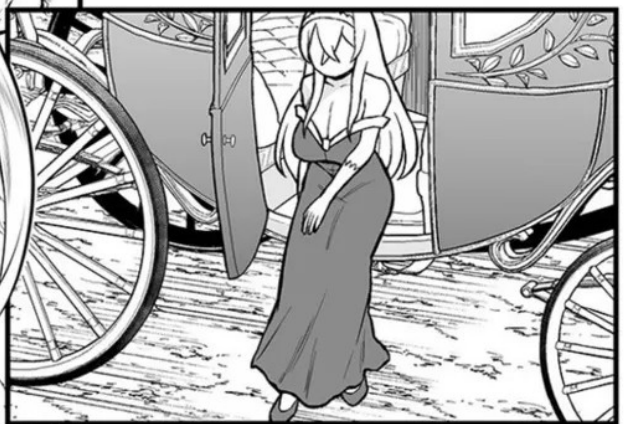
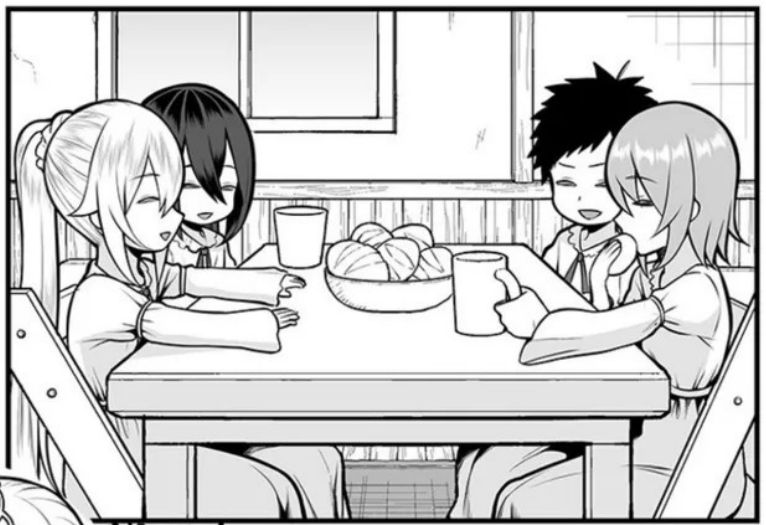
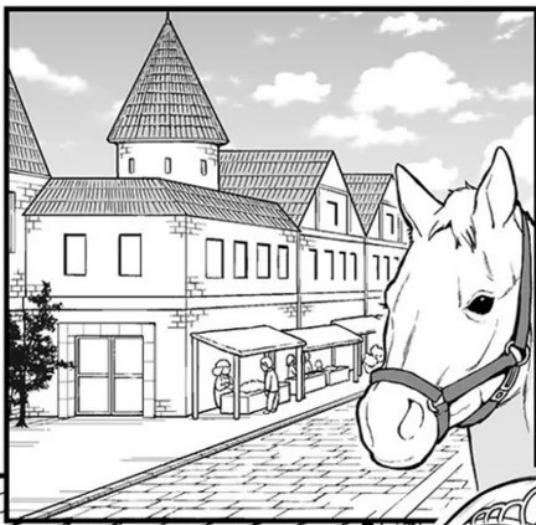
いよいよ
いよいよ
いよいよ

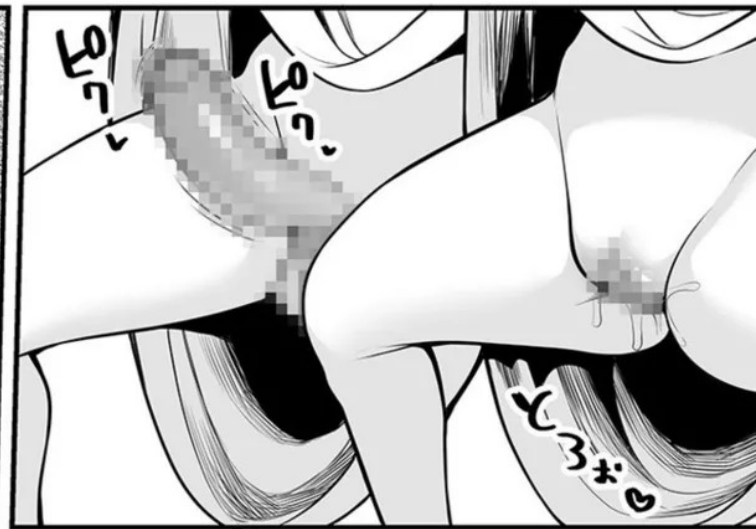


4

ヴァレリー物語

作かゆみ止め







♡♡
 先にイかせた方にご褒美を…あ♡あげますよ…



♡♡♡♡♡
 ♪♪♪♪♪
 ♪♪♪♪♪



う…う…



!!
 !!
 !!



はま
 はま

♡♡♡♡♡
 ♪♪♪♪♪

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡



ええ
よくやりましたね
ケイテイ



はあはあ…!!
イっちゃった…

はあ…

やった!!
サーラ様
お願いします



たーらー…
もじ
もじ



おいひい…♡
なんだか…
お腹がキュンキュン
します…♡

ヴァレリー様が
手配された飴玉
催淫効果と依存性が
しっかり出てるわ

この子達はもう
飴のためなら
なんでもする



すごい
効き目

ヴァン
ヴァン

フワッ

キュン

キュン







いく時は
なんて言うか
サーラに
教わらなかったの?

ケイティィ?

へっ?

はひっ♡



らん♡♡
ちゃんと言えて
偉い♡♡

あえ♡♡



いくつて
言えっ!!

ほまほま♡♡
イギま♡♡



次は男の子を
連れてきて頂戴

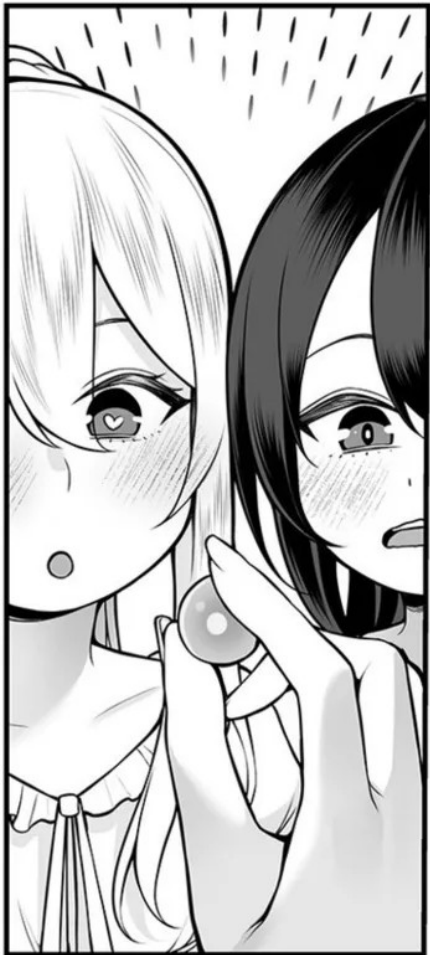
かしこまり
ました





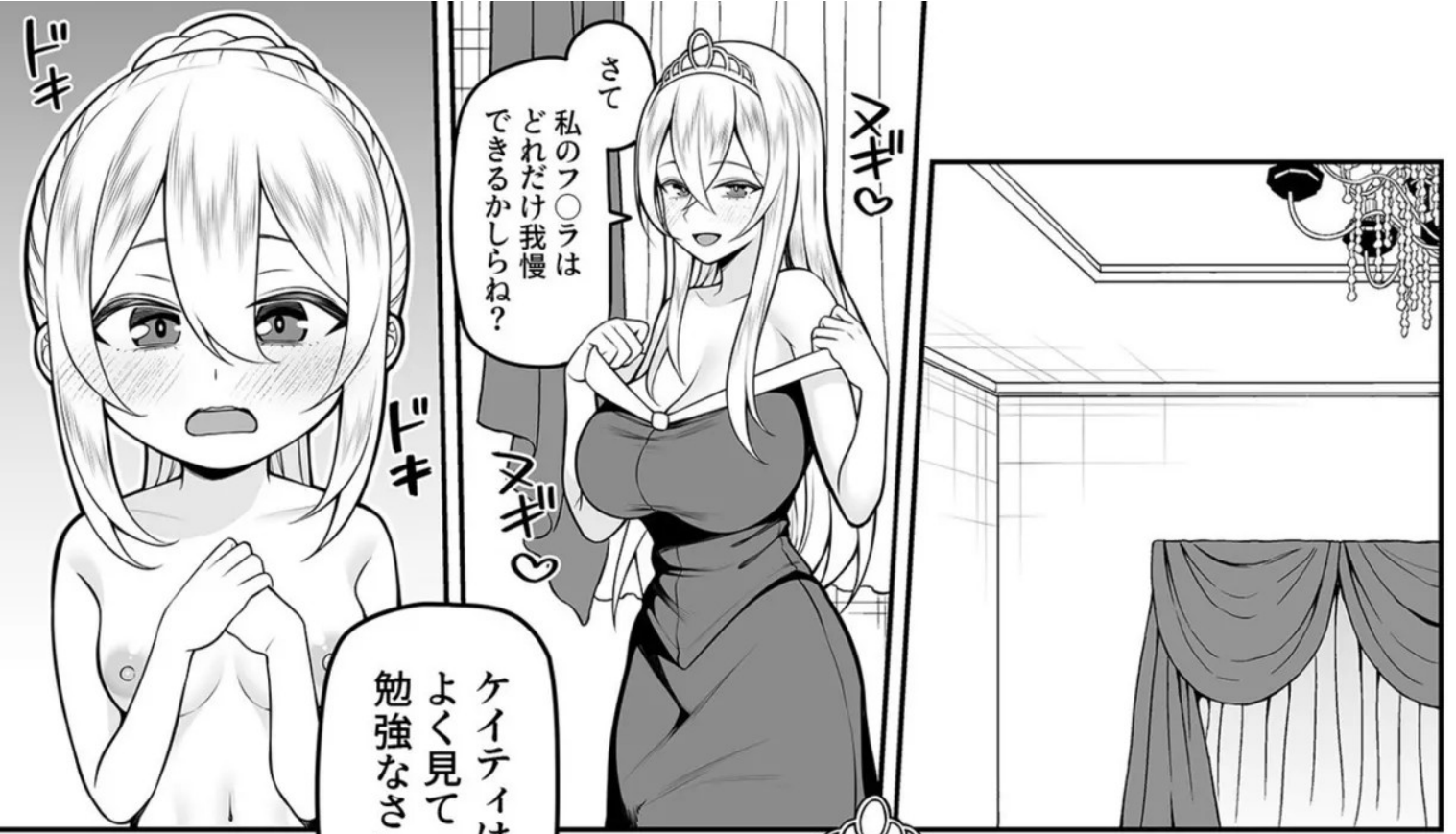
ヴァレリー様!!
僕フ○ラでいくの
たくさん我慢できる
ようになりました!!

あたしフ○ラ
すっごく上手に
なりましたよ!!



そうなの? ?
皆頑張って
偉いわ~♡

じゃあ今日は
皆の成長を
見せてもらおう
かしら♡





カウパーまみれの
シ〇タチ〇ほ
いただきますあす♡



おいしい♡
オナ禁精子が
カウパーに
出まくってる



はま

はま

はま

んんん？
自信满满だったのに
弱音も我慢汁も
駄々洩れね



ああつ
ヴァレリー様の
お口気持ち♡

はっ
はっ
はっ



先っちょ
ペロペロしながら
吸うのダメツ♡

ちゅぽ



ふふ
ゲームオーバー

あま〜♡

ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ



次は
こっち♡



はっ!!?



ドキ
ドキ

ヴァレリー様
やっぱり
すごい…

私も…



グー



ケイテイ
おち○ぼ我慢
できなく
なっちゃった？

しやがり
ついちゃって

びんびん

びんびん

びんびん



もうイキそう
じゃない？

ほら
イケ♡
イケ♡

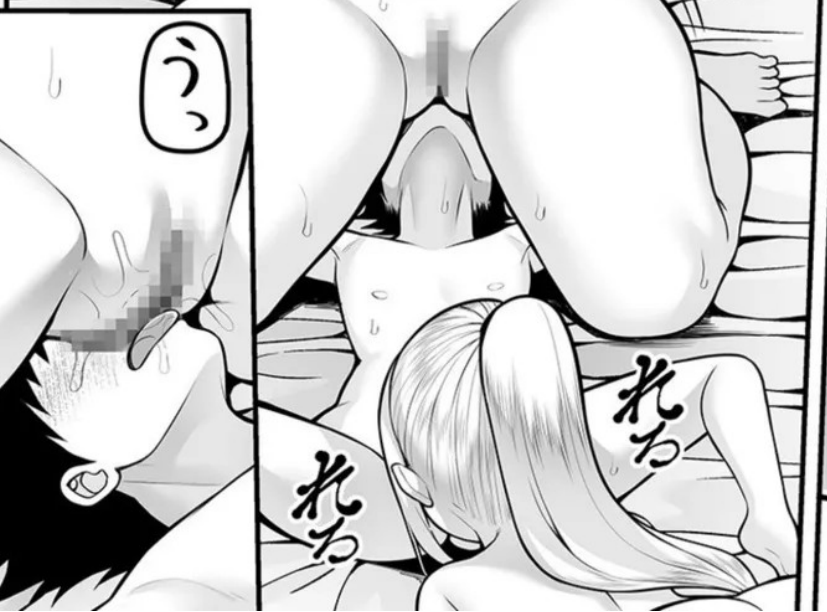
んむら



おお!!??

れいれい

れいれい



んむら

れち

れち



すごいすごいっ
上手になったわね

はまる♡

びんびん



しあまっ♡!!

キッ
ハッ

すんっ
すごい量



あっ♡

ド

キ

ありがとう
♡
♡
♡



こんなに成長して...

ケイテイには
ご褒美を
あげないと
いけないわね♡



ぬいちゃう

あ...

こころにも
ご褒美♡

ニキ♡

ニキ♡



おちま...♡

びゅ
びゅ



ニキ♡

ニキ♡



つついに私の
おま〇こに
おち〇ぼが...♡

トキヲ



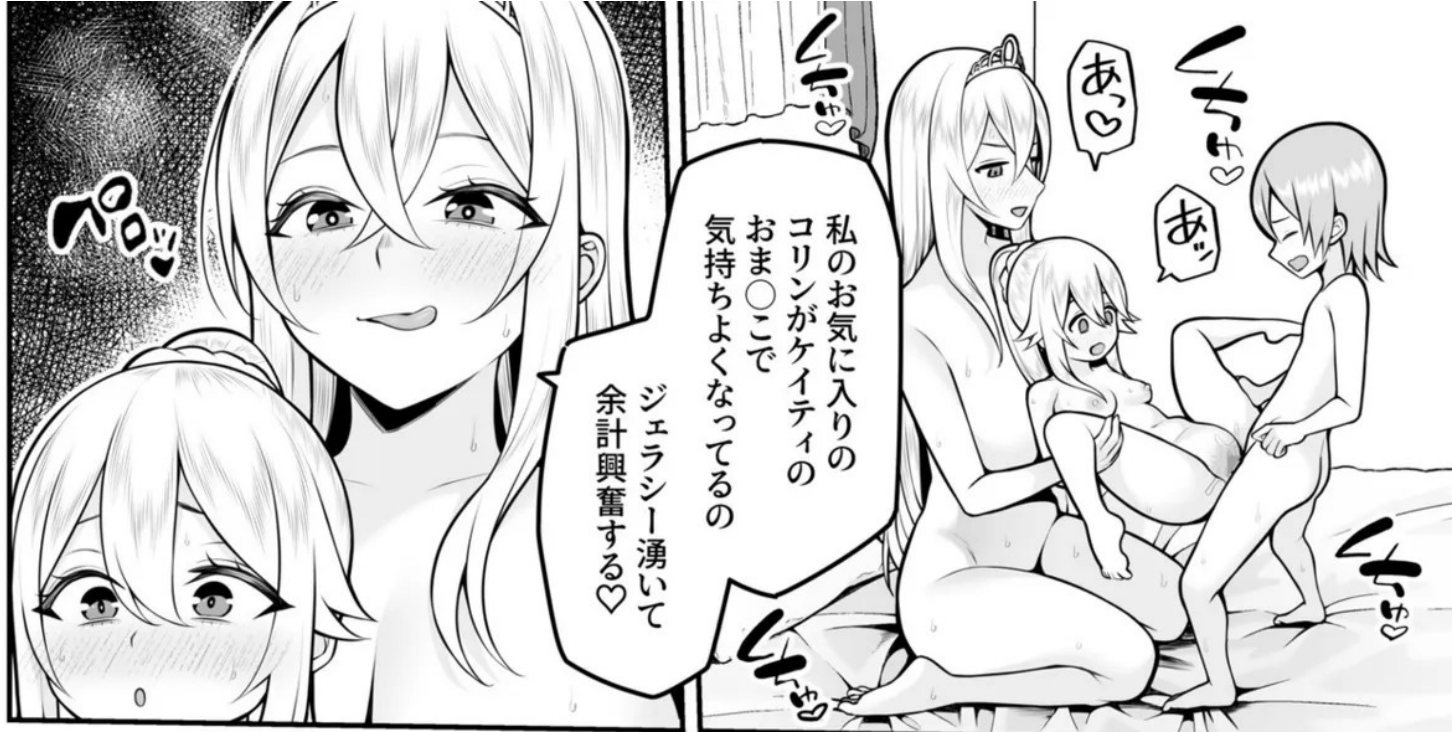
偉いケイティには
セックスも
許しましょう♡

とー

トキヲ

トキヲ

トキヲ



私のお気に入りの
コリンがケイティの
おま○こで
気持ちよくなってるの
ジェラシー湧いて
余計興奮する♡



あなた達
私も満足
させなさい♡

あー♡

あー♡



ソワソワ♡

びゅ♡
びゅ♡

可愛いち○ぽが
おま○こヌチヌチ
捏ねてくる♡



あ♡♡

いじ♡
もっ♡と動け♡

ふー♡
ふー♡
♡♡

ぽ♡
ぽ♡

ぽ♡
ぽ♡

ぽ♡
ぽ♡

ぽ♡
ぽ♡



はー♡

はー♡

順番も待てない
悪い子は
こっちの穴で
扱いてあげる♡

く

ぽ♡
ぽ♡



ボクもヴァレリー様と
エッチしたいです…

キッ♡

♡



おお〜♡
シ〇タチ〇ぽ
2本来たあ♡

ヴァレリー様の
ア〇ル…♡

おは



すいっ♡
2穴興奮する♡
浅いところ
ほじほじされて
ゾクゾクするう♡

おは

ほじ

おは

おは

おは



下ッ

ヴァレリー様♡
身体変ですっ♡
気持ちよくてっ♡

全身ゾクゾクして
いっちゃんさうですっ♡

おっ♡

おっ??

すごくエッチよ
ケイティ♡

ザクザク♡

ちゅっ

下ッ

下ッ

下ッ

下ッ

下ッ

おっ♡
Beww♡

下ッ

Beww

おっ♡

おっ♡

下ッ

下ッ

下ッ

下ッ

下ッ

下ッ

下ッ



いきそうですっ♡
頭の奥ビビりしゆる♡

イグイグ♡
ち○ほ♡ち○ほ♡



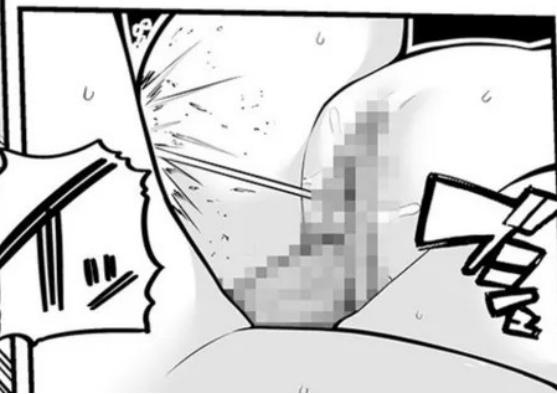
うっ
僕も…っ!!



僕もいきそうです…!!
ケイティの膣内で…



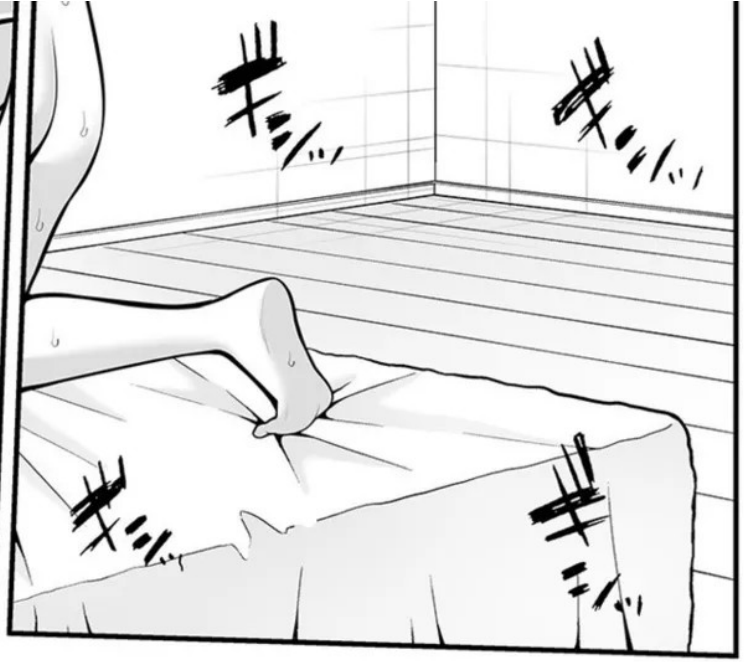
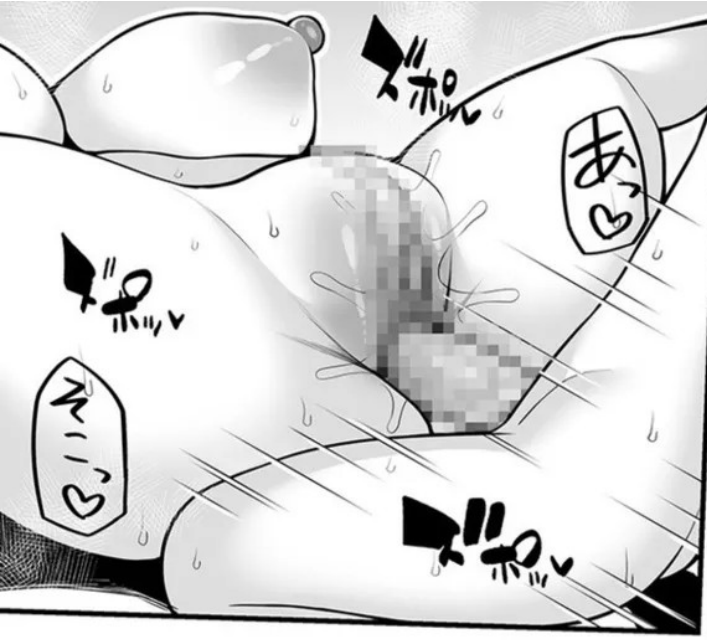
ヴァレリー様のお腹の中に…っ



思い切り
いきなさい
本能のままに
全部出せっ♡







ヴァレリー様の
身体全部
気持ちいい…♡

ふふっ
当然よ

王族ま〇こが
平民に劣る事
なんて有り得ないわ

ヴァレリー様の
おっぱい
ケイティの
おま〇こより
気持ちいい♡

IP
キョッ

IP
キョッ

IP
キョッ

IP
キョッ

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡







僕もまた
いきそうです



イグイグッ



ヴァレリー様のお腹に…っ



一番濃いの出るっ



ふっ♡
めちやくちや
スツキリした♡

私の理想郷も
完成に近いわね

他の子も
メイド達の教育が
済んで食べ頃にな
るでしょうし…

次はどんな
趣向で
やろうかしら♡

ヴァレリー物語(4)
いよいよ食べごろ〜おわり



★この度は、本作をお買い上げいただき有り難うございます。
ご感想・ご意見等ございましたら、下記の住所までお送りください。

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-2-5F
株式会社プレステージ出版
「コミックス感想」係

皆様のお便りを心よりお待ちしております。

ヴァレリー物語(4) ～いよいよ食べごろ～

著者/かゆみ止め
発行/プレステージ出版

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネット
へのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

ウェブサイト・公式SNSで
最新情報をチェック!!



ウェブサイト



編集部公式X